

酒田市生涯学習推進計画（案）に関する意見募集の結果について

酒田市生涯学習推進計画（案）への意見募集を下記のとおり実施しました。

1 実施結果

(1) 募集期間

令和2年2月14日（金）～3月4日（水）

(2) 意見提出者

1名（メール）、提出意見2件

2 寄せられた意見の概要と本市の考え方

No.	箇所	ご意見（全文）	本市の考え方
1	P 5 第5節	<p>・計画の対象の下の図についてです。平成25年に出されました生涯学習推進計画のP3の図と比べて「家庭教育」の場所が大きく異なります。社会教育と家庭教育は、「家庭教育支援」という面では、連携が必要になる部分であり、社会教育の一部として行われる部分ではあると思いますが、家庭教育が、社会教育の中に入るのは、意味が変わってくるのではないのでしょうか。関連して、P9（3）では、「学校と家庭・地域が協働～」、P21では「家庭・学校・地域の連携」という表記があります。これらの内容からしても、やはり始めの図の社会教育の中に、家庭教育全体が含まれるというのは違和感があります。家庭と学校と地域がそれぞれ協働・連携し合って、生涯にわたる学習活動を支えるということが図と言葉で理解できるものの方が良いと思います。</p>	<p>・ご意見のとおり、社会教育の定義については、広義と狭義の考え方があることから、社会教育、学校教育、家庭教育との関連を図で表すことをやめ、本文中からは削除します。</p>
2	P 6	<p>・「2 学習ニーズの多様化」の「現代的課題解決への要望」の中にある「例」についてです。「資産をめぐる話題」「相続・贈与」「健康長寿」等の提案とあります。確かにそのような学習ニーズがあるのだと思いますが、例が、高齢者、年配の方を対象としたものに偏りがあると感じます。もっと、幅広い世代の学習ニーズを提示してはいかがでしょうか。</p>	<p>・本文では基本的な方向性、考え方を述べるにとどめ、具体的な取り組みについては実施年度ごとに提示していきます。</p>